



CSV(Creating Shared Value:社会と共有できる価値の創出)とは? 社会にとっての価値と企業にとっての価値を両立させ、企業の事業活動を通じて社会的な課題を解決していくことを目指す考えです。

2011年、フィアット、アルファ ロメオ、Jeep®の3ブランドでスタートした私たちの社会貢献活動は、今、新しいステージへと進んでいます。当初より大きな目標のひとつであった環境保護に加えて、クライスラーを含めた全4ブランドそれぞれが、その特性に応じた多彩な活動を展開しています。そして2014年新たに、みんなが幸せを分かちあうためのクラウドファンディング*1プロジェクトをモール型クラウドファンディングサイト『GREEN FUNDING』と協業し、スタートさせています。

SHARE YOUR HEART 2014



人、自然、地球環境、すべてが豊かになるクルマづくりを続けるFIAT。あらゆる人が自分らしく輝ける社会の実現をめざすAlfa Romeo。2つのブランドは、新たな取り組みとしてクラウドファンディング*1プロジェクト『Share your heart 2014』を展開しています。これは私たちのハートと皆さまのハートをつなぎ、ともに幸せになるための価値を生み出していくというもの。FIATとAlfa Romeoが進める社会貢献活動などをサポートしていただき、成果が生まれると支援金額に見合った“お返し”が届きます。企業も、社会も、人も、みんなが幸せになれる世界を一緒に創り上げていく『Share your heart 2014』にご注目ください。

greenfunding.jp/fiat_alfaromeo

プロジェクト①

- 実施団体: green bird
 - プロジェクト名: 「ゴミゼロの街のために…」"green bird idea" グッズを作る!
 - 概要
 - ・ついついラベルを分別しなくなる「魅惑のペットボトル」
 - ・かわいい愛犬を散歩させるような気持ちでそうじする「アニマルモップ」
 - ・何かを投げ入れたいくなる「グローブ型ゴミ箱」
- ゴミのポイ捨てをしてしまう人の心のスイッチを切り替えるような新しいアイデアを持ったグッズを作り、ゴミゼロの街を目指すプロジェクトをスタートしました。ぜひ応援して下さい!

- 目標金額: 100万円
- スタート: 2月20日
- ※2014年4月15日までに目標金額に達した場合のみ、プロジェクトが成立となります。
- 詳細URL: https://greenfunding.jp/fiat_alfaromeo/projects/699



プロジェクト②

- 実施団体: ACE
- プロジェクト名: ガーナの子どもと農家に笑顔を! 「スマイル・ガーナ プロジェクト」を応援しよう!
- 概要

今回皆さんと一緒にやりたいのは、チョコレートの原料カカオの一大生産地ガーナで、子どもの教育とカカオ農家の自立を支援する「スマイル・ガーナ プロジェクト」です。現地で子どもが教育を受けられるよう、親や地域の住民が教育の重要性を理解するために家庭訪問を行い、人生相談にのったり、アドバイスをして説得するという地道な活動から、貧困家庭への学用品の支給、農業学校「ファーマー・ビジネス・スクール」を開講して、カカオ農家の技術向上などをサポートしています。

そんなアフリカのガーナとインドで児童労働の解決に取り組んでいる認定NPO法人ACE(エース)がクラウドファンディング「Share Your Heart 2014」でチャレンジをスタートしました!

- 目標金額 : 70万円
- スタート : 2月20日
- ※2014年3月21日までに目標金額に達した場合のみ、プロジェクトが成立となります。
- 詳細URL : https://greenfunding.jp/fiat_alfaromeo/projects/701



カカオを拾う子ども



以前のプロジェクトで学用品の支給を受け、学校に通えるようになった子どもたち

*1「クラウドファンディング」とは、インターネットを通じて多くの個人や組織に、財源の提供や協力を募るもの。世界各地で幅広い分野への出資に活用され、注目を集める支援・出資形態です。



FIAT

Share with FIAT 2014

フィアットは、『Share with FIAT』のスローガンのもと、皆様とともに大きな幸せを分かちあうため、環境、教育、医療、貧困、障がい者支援などを扱う世界中のNPOおよび非営利団体をサポート。販売収益の一部を寄付するとともに、広く一般からの支援者拡大も図っています。また団体ごとに共同イベントなどを開催することで、その活動の認知向上や理解促進に取り組んでいます。



アジア女子大学

asian-university.org/japanese/



南アジアおよび東南アジアで不平等な待遇を受けている女性たちに、高等教育を提供する『アジア女子大学』。2008年10月に創立されたアジア女子大学は「世界レベルの教育を通して優秀な女性たちを、地域社会が必要としているリーダーへと育てることを教育方針に掲げ、教養課程と専門教育課程を設置することにより、知識と専門技術の習得を実現しました。バングラデシュのチッタゴンを拠点に、難民コミュニティや農村部、貧困地域の才能を持っている女性たちに教育を提供。アジア地域の社会と経済の発展のため、そして優秀な人材を輩出するため、アジア女子大学は女性のリーダーを育てていきます。



女子教育奨励会 (JKSK)

jksk.jp



1886年に、渋沢栄一ら当時の指導者達が、「女子教育奨励会」を設立。世界の中で人口の半分の女性という人的資源を本気で活用してこなかった勿体無い日本の歴史にピリオドを打ち、政策決定の場に女性の参画を促進していくことにより健全な社会を実現していこうという考えの下に、21世紀版NPO 法人女子教育奨励会 (JKSK=女性の活力を社会の活力に) (Empowering Women Empowering Society) を発足させ、活動を展開しています。



日本ブラインドサッカー協会

b-soccer.jp



「ブラインドサッカーを通じて、視覚障がい者と健常者が当たり前に混ざり合う社会を実現すること」をビジョンとする非営利団体『日本ブラインドサッカー協会』。1980年代から欧米や南米を中心にルールが整備され、2004年のアテネ大会よりパラリンピックの正式種目になった『ブラインドサッカー』。日本ブラインドサッカー協会は、国際的にも注目を集めている同競技の拡大と推進を通じて、視覚障がい者の生活の質を向上させるとともに、障がいを持つ人々と接する機会の少ない方々と障がい者の心のバリアをなくしていくための活動を続けています。



ピースウィンズ・ジャパン

peace-winds.org/



紛争や災害、そして貧困などの脅威にさらされている世界各地の人びとに支援活動を行っている、特定非営利活動法人『ピースウィンズ・ジャパン』。1996年の設立以来、これまでに世界26カ国・地域で支援活動を実施。現在、イラクや南スーダンなど計11カ国・地域で活動を続けています。ピースウィンズ・ジャパンは、効果的な支援のあり方を追求しながら、シビル・ソサエティ(市民社会)の一員として公益の実現に貢献したいと考えているほか、日本国内での支援の必要性、NGOやNPOの役割などに関する情報発信に力を注ぐとともに、青少年子どもたちに対する国際理解教育を積極的に進めています。



ルーム・トゥ・リード・ジャパン

japan.roomtoread.org



「子どもの教育が世界を変える」を信じて、世界で880万人の子どもたちに教育機会を届けています。設立から14年間で、アジア・アフリカ10カ国において、1万6060室の図書室、1752の学校校舎を新設、885タイトルの現地語で書かれた児童書を出版、2万5703名の女子奨学生を支援、1300万冊以上の本の寄贈を行いました。日本では2名の職員とともに、1000名を超えるボランティアが自発的に楽しくできる活動を広げ、途上国の子どもたちの未来に明るい変化をもたらすサポートをしています。



green bird

greenbird.jp



green birdとは、「きれいな街は、人の心もきれいにする」をコンセプトに誕生した原宿・表参道発のプロジェクト。2014年1月現在52チームを持って活動しています。主な活動は街の清掃ですが、現在では環境・啓発活動や商店街の活性化など、若者と街を結びつける様々な取り組みを行っています。自分たちが住む街をもっとキレイで、もっとカッコイイ街にするために、ひとりでも多くの参加を、お待ちしております。



スマイリングホスピタルジャパン

smilinghpj.org



「入院中の子どもたちに本物のアートを」のスローガンを掲げ、2012年5月に活動を開始したスマイリングホスピタルジャパン(SHJ)。長期入院を余儀なくされている子どもたちを、さまざまな分野の芸術家が訪問し、その専門性を生かし創造性あふれる豊かな時間を共有しています。現在、マジシャン、各ジャンルの音楽家、絵本作家、イラストレーターなどが登録、「個別、定期訪問、参加型活動」の方針のもと、小児科病棟と小児病院の各病棟にて活動しています。子ども達が楽しい経験や達成感を感じてもらうよう、精神面で闘病生活をサポートしています。



Alfa Romeo

Be yourself.
すべての人々が、自分らしく生きていける社会のために。

一人ひとりの個性やスタイルを尊重するアルファ ロメオは、『Be yourself.』をテーマに、すべての人々が自分らしく生きていける社会のために、多様なパーソナリティをサポートするNPO法人を支援。民族、セクシュアリティ、ハンディキャップを超えて、誰もが大切な社会の一員として自分らしく輝ける社会の実現を目指しています。



グッド・エイジング・エールズ

www.goodagingyells.net



LGBTが自分らしいライフスタイルを楽しむ、活き活きと歳を重ねていける社会をつくるために、『グッド・エイジング・エールズ』は、セクシュアリティを超えて気軽に参加できるさまざまなワークショップやプロジェクトを企画・運営しています。Alfa Romeoは、2011年よりサポートを開始して今年で4年目。2013年には、同NPOが主催団体の一つとして企画した『東京レインボーウィーク2013』を支援。10日間LGBT関連23イベントを開催、約18,000人が参加しました。※LGBTとは、レスビアン(Lesbian)、ゲイ(Gay)、バイセクシュアル(Bisexual)、トランスジェンダー(Transgender)の頭文字をとったセクシュアル・マイノリティを総称する言葉のひとつです。



ピープルデザイン研究所

www.peopledesign.or.jp
www.nextide.net



性別・国籍・年齢・身体などのハンディを取り払い、みんなが共感・共存・寛容できる、ダイバーシティな街づくりを目指して、『ピープルデザイン研究所』は、ファッション・スポーツ・エンターテインメントなどの視点から、すべての人が自然と混ざり合う社会を目指すソーシャル・プロジェクト「ネクスタイド・エヴォリューション」のプラットフォームを活用し、様々なイベントを通して「心のバリアフリー」をクリエイティブに実現する活動を展開しています。



勇気の翼インクルージョン 2015

www.yuukinotsubasa.com



障がいのある人が差別なく活き活きと活躍する風景があたり前となり、誰もが笑顔で助け合う「インクルージョン社会」。『勇気の翼インクルージョン 2015』が目指すのは、すべての人をインクルードする「包み込む社会」です。2005年スペシャルオリンピックス冬季世界大会・長野の成功を、ゴールではなく新しいスタートの第一歩とし、本当の成果が問われる10年後の2015年に向けて活動していくという強い想いを込めて「2015」が団体名の一部となっています。※スペシャルオリンピックとは知的障害のある方々に年間を通じてスポーツトレーニングと競技の場を提供している国際的な組織で、才能、技能、友情を分かち合う機会を継続的に提供することを使命としています。





Jeep®

Jeep®ブランドは、「自由も、冒険も、熱いチャレンジも、美しい自然があつてはじめてRealに楽しめる」という信念から、日本国内の森林環境を保護・再生するため、複数の団体やプロジェクトとともに『Jeep® Realの森』を展開。クルマと自然との幸せな共存を目指して精力的に活動を実施しています。



フジロックの森プロジェクト実行委員会
www.fujirockersforest.com



地域に根ざした持続可能な森づくりと、それに伴う観光資源の開発を行い、新潟県内の森林整備をはじめとした環境保全活動を推進していくための事業計画作成や事業のフォローアップを目的に、自然と音楽の共生をかかげるフジロックフェスティバルと、森林資源の循環利用を通じた地域活性化を推進する新潟県と協働して「フジロック」の名を冠した森づくりによる環境保全プロジェクトを行っています。



環境リレーションズ研究所
www.env-r.com/index.html



「人生の記念日に樹を植えよう!」をキャッチフレーズに、大切な人や自身の記念日に樹を植えて、森林再生や地域振興につなげていく「Present Tree」プロジェクトを運営しています。森林再生をはじめ社会貢献に興味はあるけれど、一歩踏み出せないという方々に、環境貢献活動への入口として、気軽に参加できるプログラムを提供します。



アース・ブレイクスルー
e-breakthrough.jp



アース・ブレイクスルーは、「環境難民の発生を抑制すること」をミッションとしています。環境難民とは、砂漠化・干ばつ・海面上昇など環境や気候の著しい変動によって、移住や避難を余儀なくされる人々のことを指します。環境難民という概念自体は、1980年代頃から研究者や国際援助機関の関係者のなかで論議されてきました。しかしながら、その後現在に至るまで、事態は改善するどころか悪化しているというのが衆目の一致するところ。いま求められているのは、「革新的な問題解決策」(ブレイクスルー)を見出し、実行していくこと。「アース・ブレイクスルー」という名称には、そんな思いが込められています。



OPEN JAPAN
www.openjapan.net



OPEN JAPANは東日本大震災後に、被災地の復興支援を目的に活動をスタートしました。阪神・淡路大震災、中越地震等での復興支援活動を経験したメンバーが多く参加しており、その際のノウハウを生かした支援活動を行っています。震災後は重機を使った撤去作業や炊き出しといった支援活動を行い、現在は「カーシェアリングプロジェクト」、「古民家再生IBUKIプロジェクト」、「3月10日制作室」等といった幅広いプロジェクトを企画、運営しています。



Chrysler

クライスラーは、ブランドコンセプト「STAY DRIVEN」のスピリッツを胸に、目標を持って挑戦できる喜びや明日に向かって情熱を燃やし続けることができる幸せをすべての人に届けるため、小児がんや重い病気とたたかう子どもたちに勇気と希望を届ける「ビーズ・オブ・カレッジ®」を支援。カラフルなビーズの力を通して、子どもたちに笑顔をもたらし、輝かしい未来をつくる彼らの心をサポートしています。



シャイン・オン!キッズ
sokids.org/ja



日本の小児がんや重い病気と闘う子どもたち、家族の生活の質(QOL)向上のために、心のケアを行う二つのプログラム、「ビーズ・オブ・カレッジ(R)」と「ファシリテッドッグ」を全国の子ども病院や小児病棟に無償で提供しています。

